



上水中だより

小平市立上水中学校

令和2年4月7日

第1号



令和2年度の始まりにあたって

校長 齋藤 信之

保護者の皆様には、お子様のご進級・ご入学、誠におめでとうございます。

昨年度末から、新型コロナウイルスの感染拡大防止に向けた臨時休業が続く中、4月6日（月）には、青空の下、校庭で、着任式と始業式（第3学年92名、第2学年110名）を行いました。7日（火）には、急遽テニスコートに作った式場で、第45回入学式（新入生109名）を挙行了しました。新入生の代表から誓いの言葉を立派に述べてもらいました。教職員と保護者の皆様だけの入学式となりましたが、挙行できたことに安堵しています。保護者・地域の皆様には、今後とも上水中生を温かい目で見守り、そして、時には厳しく指導していただきたいと思います。今年度も皆様のご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

校長入学式式辞から（抜粋）

新入生109名の皆さん、入学おめでとう。

今日から皆さんは、小平市立上水中学校の生徒になりました。義務教育の仕上げをする中学校生活3年間の第一歩を、踏み出したのです。この、上水中学校の生徒であるという誇りと自覚をもって、これからの3年間を過ごしてほしいと思います。そして、皆さんが、充実した中学校生活を過ごせるよう、3つのことについて話します。

1つ目、「集中する」…毎時間の学習に注意を集中し、先生の話をよく聞いた上で、授業に取り組みましょう。中学校では、教科ごとに、それぞれの教科の専門の先生が指導します。勉強の仕方、ノートのとり方、作業や実技の方法も教科ごとに変わります。毎日の授業に集中し、進んで学ぼうとする姿勢をもち続けてください。そして、一番自分に合った学習の方法を早く身に付けてください。「塵も積もれば山となる」と言う言葉がありますが、毎日の勉強を、コツコツと積み上げることが大切なのです。

2つ目、「失敗を恐れない」…失敗を恐れず、何事にも挑戦してください。挑戦したことは、いつもうまくいくとは限りません。失敗することだってあるでしょう。人間のやることには、失敗はつきものです。でも、失敗を恐れていては、新しいことに挑戦することもできなくなります。むしろ、失敗を重ねながら、反省して工夫を加えることが、何より大切なことなのです。失敗を重ね、反省を繰り返す…そして、挑戦し続けることで、人間は成長していくのです。

3つ目、「協調する」…協調とは、環境や立場の異なる者同士が協力し合うことです。自分の個性や特技を生かすにも、他を認めることが必要になります。そのためには、周りの人と協調していくことが大切です。友人と助け合い、協力し合い、お互いの人格を尊重するようにしてください。皆さんが、人の苦しみや、悲しみ、心の痛みの分かる人になれば、「いじめ」は、決して起こりません。これだけは言っておきます。「いじめは絶対に許しません」

これら3つ、「集中する」「失敗を恐れない」「協調する」、ことを忘れずに中学校生活を送ってください。

最後になりましたが、保護者の皆様、お子様のご入学、誠におめでとうございます。

皆様にとってかけがえのない大切なお子様を、本日たしかに上水中学校でお預かりいたしました。私たち教職員一同は、これからの3年間、全力を挙げて、お子様の成長のために指導に当たります。お子様の教育に関わる悩みや問題点が生じた場合には、ご遠慮なく学校にご相談くださるよう、お願いいたします。

入学式は、小平市立中学校8校とも小平市教育委員会が決定した方針に沿って、このような形態で挙行しています。様々な思いがありますが、学校と家庭が、協力し合うことが何よりも重要であると考えています。明日から臨時休業となりますが、これからの登校等につきましては、本校ホームページやメールにてお知らせしますのでご確認ください。保護者の皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。